

魁のまちづくりNEXTプロジェクト

1 趣 旨

水戸市第6次総合計画－みと魁プラン－においては、多様化する市民ニーズや時代の課題等に的確に対応し、「魁のまち・みと」を実現するため、「魁のまちづくり重点プロジェクト」を定め、横断的な推進体制のもと、2014年度から優先的かつ集中的に取り組んできたところである。

2018年度が最終年度となる魁のまちづくり重点プロジェクトの取組の成果を十分に検証するとともに、目標達成の状況や時代の課題等を踏まえ、新たに、「魁のまちづくりNEXTプロジェクト」を策定するものである。

2 期 間

2019年度から2023年度の5年間とする。



3 位置付け

「魁のまちづくりNEXTプロジェクト」は、みと魁プランの基本計画・各論に位置付けのある各分野の施策・事務事業の中から、優先的かつ集中的に取り組むものであることから、基本計画・総論に位置付けることとする。

4 4つのプロジェクト

魁のまちづくり重点プロジェクトにおける「教育・子育て支援」、「災害対策」及び「地域経済の活性化（観光、にぎわい）」については、引き続き重点的に取り組むとともに、新たに、医療や介護の充実など、市民の「健康、生きがいづくり」について、重点化を図ることとする。

（1）プロジェクト設定の視点

- ① 将来にわたっての水戸市の成長と発展の礎となる人をつくる
- ② 市民が安心して健やかに暮らすことのできる環境をつくる
- ③ 市民が安全で安心できる都市構造をつくる
- ④ 水戸市の経済・産業を活性化するにぎわいをつくる

（2）各プロジェクトの名称

Project 1

～未来の水戸をリードする子どもたちを育む～

未来への投資プロジェクト

Project 2

～健やかで心豊かに暮らすことができる～

いきいき健康プロジェクト

Project 3

～災害に備え、防災力を強化する～

災害に強いまちづくりプロジェクト

Project 4

～多くの人が集い、にぎわいを創出する～

魅力・活力アッププロジェクト

(3) プロジェクトの内容

Project 1

～未来の水戸をリードする子どもたちを育む～

未来への投資プロジェクト

【目指す姿】

- 子育て支援等を強化し、安心して子どもを生み、育てることのできるまちを目指します。
- 水戸の特徴を生かした教育を通し、未来の水戸をリードする人材育成を目指します。

【目標指標】

| 指 標 | 現況(2017年度) | 目標値(2023年度) |
|--|--------------------------|--------------------------|
| 開放学級待機児童数 | 101人 (2018年4月1日) | 待機児童ゼロ (2019年度) |
| 子育て支援・多世代交流事業の利用者数(年間) | 102,518人 | 130,000人 |
| 学力診断テスト(県)の各教科における平均点(県平均との比較) | (小6) +1.0点 (中3) +1.3点 | (小6) +2.0点 (中3) +3.0点 |
| 小・中学校校舎の長寿命化型大規模改造(2023年度までに築50年を経過する校舎) | 小学校 1校完了 | 小学校 8校完了 中学校 1校完了 |
| 小・中学校校舎トイレの洋式化率 | 41.4% | 100% (2022年度) |

【戦略的な取組】

- 1 安心して子どもを生み、育てることができるよう、子育てを応援します。
 - ・ 保育所待機児童対策の推進
 - ・ 放課後児童対策の推進
 - ・ 保育サービスの充実
 - ・ 地域における子育て支援の充実
 - ・ 妊娠・出産、子どもの医療に係る支援の充実
 - ・ 子どもの発達支援の充実
- 2 子どもたちの学力向上を図るとともに、生きる力を育みます。
 - ・ 水戸スタイルの教育の推進
 - ・ 快適な学習環境の充実
 - ・ 豊かな人間性を育む学校教育の充実

Project 2

～健やかで心豊かに暮らすことができる～

いきいき健康プロジェクト

【目指す姿】

- 安定的な医療提供体制の構築に取り組み、安心して医療サービスを受けることができるまちを目指します。
- 市民の健康づくり、生きがいを進め、誰もが、いきいきと暮らせるまちを目指します。

【目標指標】

| 指 標 | 現況(2017年度) | 目標値(2023年度) |
|--------------------|------------|-------------|
| 要介護等認定を要しない高齢者数 | 56,478人 | 62,000人 |
| 公的病院などの救急医療等に係る医師数 | 272人 | 280人 |
| スポーツ施設の利用者数(年間) | 947,299人 | 1,300,000人 |

【戦略的な取組】

- 1 安心して医療サービスを受けることができる環境の充実を図ります。
 - ・ 地域医療体制の確立
 - ・ 小児、周産期医療体制の確保
 - ・ 緊急診療体制(休日夜間緊急診療所等)の充実
- 2 生涯にわたって、いきいきと健やかに暮らせる環境づくりを進めます。
 - ・ 地域包括ケアシステムの構築
 - ・ 健康づくり、生きがいの推進
 - ・ 保健衛生の充実

Project 3

～災害に備え，防災力を強化する～

災害に強いまちづくりプロジェクト

【目指す姿】

- ライフラインの強化等を図り，災害に強いまちを目指します。
- 災害時に備え，情報収集・発信体制の強化を図り，安全に安心して暮らせるまちを目指します。

【目標指標】

| 指 標 | 現況 (2017 年度) | 目標値 (2023 年度) |
|---------------------------------|--------------|---------------|
| 浸水被害箇所数 | 210 か所 | 120 か所 |
| 防災上重要な市有建築物等の耐震化率 (耐震改修促進計画) | 90.5% | 100% |
| 地域と連携した防災訓練等参加者数 (年間) | 13,992 人 | 15,000 人 |

【戦略的な取組】

- 1 災害予防，減災に向け，災害に強い都市基盤づくりを進めます。
 - ・ 浸水被害対策の推進
 - ・ 民間住宅，市有建築物等の耐震化の推進
 - ・ 応急給水体制の充実

- 2 災害時に備え，防災体制とともに，情報発信等の強化を図ります。
 - ・ 防災対策・体制の強化
 - ・ 原子力安全対策の強化
 - ・ 防災情報発信の充実

Project 4

～多くの人が集い、にぎわいを創出する～

魅力・活力アッププロジェクト

【目指す姿】

- 水戸の歴史・文化の魅力の向上，戦略的な観光PRに取り組み，訪れるたびに新たな発見や感動に出会えるまちを目指します。
- 都市核における新たな人の流れを生み出すとともに，企業誘致等による産業の活性化に取り組み，活力とにぎわいのあるまちを目指します。

【目標指標】

| 指 標 | 現況(2017年度) | 目標値(2023年度) |
|----------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 観光交流人口(年間入込観光客数) | 3,965,900人 (2017年) | 4,500,000人 (2023年) |
| 外国人入込観光客数 | 57,800人 (2017年) | 100,000人 (2023年) |
| 中心市街地の歩行者通行量 | 109,866人 | 131,500人 |
| 市内総生産(名目) (茨城県市町村民経済計算) | 1,158,133百万円 (2015年度) | 1,196,572百万円 |

【戦略的な取組】

- 1 観光交流拠点の魅力を磨き上げるとともに，水戸の魅力の効果的な発信により，観光交流人口の増加を図ります。
 - ・ 魅力ある観光交流拠点の形成
 - ・ 戦略的な魅力の創造と情報発信
- 2 都市核(中心市街地)における魅力づくりや企業誘致に取り組むなど，まちのにぎわい，活力を創造します。
 - ・ まちなかの魅力・活力の創造
 - ・ 企業誘致，創業支援の強化
 - ・ 芸術文化，スポーツ文化の魅力の向上